

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	へき地における医療提供等の実施		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和32年度～		担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室		室長:佐久間 敦	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	第10次へき地保健医療計画 第11次へき地保健医療計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	へき地診療所等への代診医等の派遣、へき地従事者に対する研修、遠隔診療支援等の診療支援事業等が実施可能な病院を都道府県単位で「へき地医療拠点病院」として編成し、へき地医療支援機構の指導・調整の下に各種事業を行い、へき地における住民の医療を確保すること、へき地診療所等において、勤務医師を確保するため、交代要員を確保することによる診療所勤務医師の負担軽減及び子弟の教育環境の整備等に対する支援を行うこと、巡回診療車、巡回診療用雪上車、巡回診療船及び歯科巡回診療車を整備し、無医地区等又は無歯科医地区及び無歯科医地区に準ずる地区に対する巡回診療を行い、へき地における住民の医療を確保することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 巡回診療等によるへき地住民の医療確保に関すること。 へき地診療所等への代診医等の派遣及び技術指導、援助に関すること。 特例措置許可病院への医師の派遣に関すること。 派遣医師等の確保に関すること。 へき地の医療従事者に対する研修及び研究施設の提供に関すること。 総合的な診療能力を有し、プライマリ・ケアを実践できる医師の育成に関すること。 遠隔医療等の各種診療支援に関すること。 						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	1,701	1,711	1,526	1,385	1,337
		補正予算	▲ 314	▲ 356	▲ 118		
		繰越し等					
		計	1,387	1,355	1,408	1,385	1,337
	執行額	1,306	1,317	1,366			
執行率 (%)	94.2%	97.2%	97.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	・へき地診療所・へき地拠点病院数 ・無医師地区等における巡回診療等		成果実績		・1,320 ・34,652	・1,326 ・22,594	・1,279 ・調査中
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	補助県数		活動実績 (当初見込み)	43県	42県	43県	— () ()
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	医療施設運営費等補助金	1,385	1,337	実施箇所数の見直し			
計	1,385	1,337					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算 の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検 結果	予算額と執行額の乖離の理由を分析の上、予算要求の方法について改善していく点がある場合には、的確に予算に反映して参りたい。		
	予算監視・効率化チームの所見		
一部 改善	予算と執行の乖離の要因等を精査し予算の縮減を図っているところであるが、実施箇所数等の見直しによりさらなる予算の縮減を図る必要がある。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
過去の予算執行状況等を考慮し、実施箇所数の見直しを行い予算の縮減を行った。(▲48百万円)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
22年度1,366百万円

【へき地における医療提供等に対する補助】

※補助率 1/3、1/2、2/3

【補助】

A. 都道府県(44) 1,366百万円

【へき地における医療提供等に対する補助】

【補助】

B. 鹿児島県医療機関等(34) 180百万円
…口永良部島診療所 18百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

事業内容

- ・巡回診療等によるへき地住民の医療の確保
- ・へき地診療所等への代診医等の派遣及び技術指導、援助
- ・特例措置許可病院への医師の派遣
- ・派遣医師等の確保
- ・へき地の医療従事者に対する研修及び研究施設の提供
- ・遠隔医療等の各種診療支援

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.鹿児島県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	180			
計		180	計		0
B.口永良部島診療所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	給与等(医師、看護師、用務員等)	7			
医療費	医療材料費等	7			
その他	診療所事務委託費等	4			
計		18	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	鹿児島県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	180		
2	沖縄県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	134		
3	北海道	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	118		
4	長崎県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	91		
5	福岡県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	61		
6	佐賀県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	53		
7	栃木県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	44		
8	島根県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	41		
9	長野県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	39		
10	高知県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	37		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	口永良部島診療所	へき地における医療提供	18		
2	永田へき地出張診療所	へき地における医療提供	13		
3	野間池診療所	へき地における医療提供	11		
4	黒島へき地診療所	へき地における医療提供	11		
5	中之島診療所	へき地における医療提供	10		
6	硫黄島へき地診療所	へき地における医療提供	10		
7	悪石島診療所	へき地における医療提供	9		
8	竹島診療所	へき地における医療提供	9		
9	諏訪之瀬島診療所	へき地における医療提供	9		
10	宝島診療所	へき地における医療提供	9		